

平成29年度 石垣市水道事業予算の概要

水道事業は、地方公営企業法の定める『独立採算性』を基本とした地方公営企業で、水道使用者の皆様からいただいた水道料金で事業を運営しております。税金等で賄われる市役所の一般会計や特別会計とは別の会計になっています。

なお、平成28年度末より簡易水道事業と上水道事業は統合しました。

1. 業務の予定量

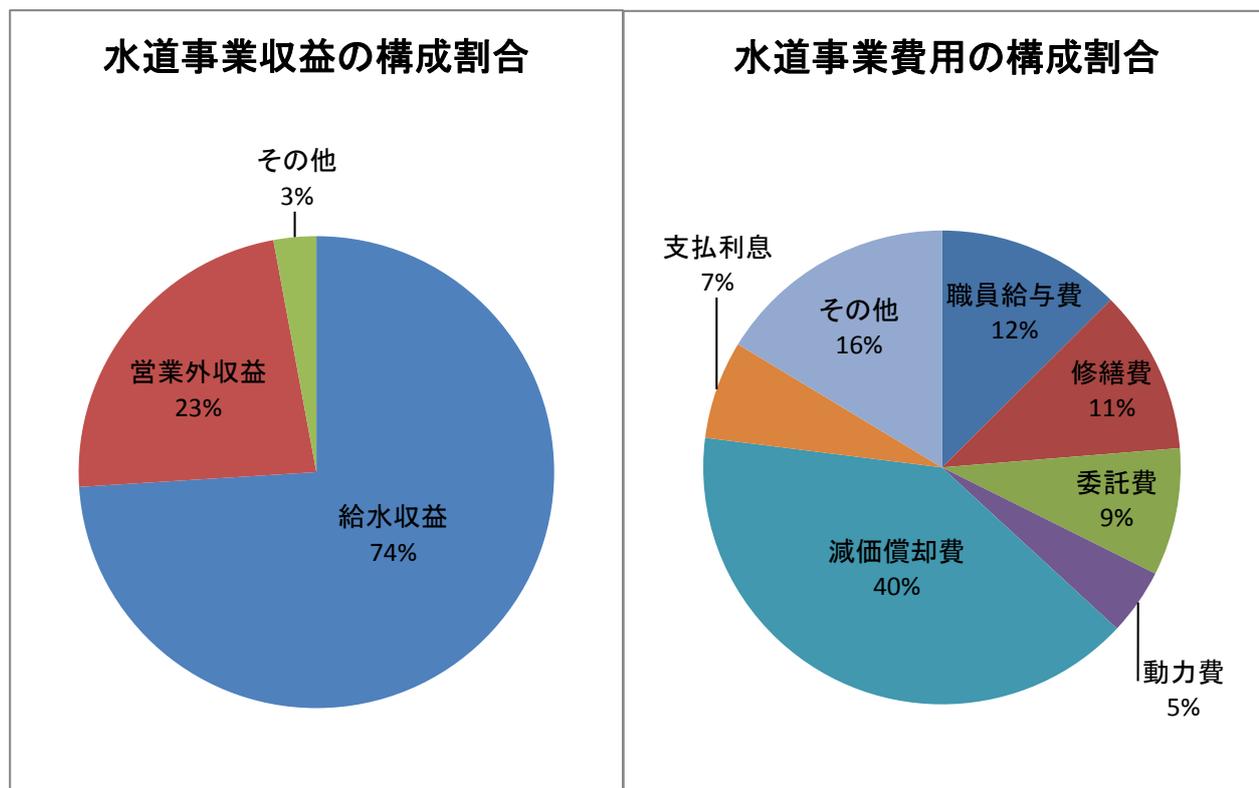
項目	予 定 量
給水戸数	25,879戸
年間給水量	8,095,640m ³
一日平均給水量	22,180m ³
主な建設改良事業	配水管布設工事、ポンプ場設備更新設計

2. 予算の内訳

【収益的収支】

収益的収支とは、施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

収入の主なものは水道料金で、支出は人件費、修繕費、委託費、動力費、減価償却費、支払利息等が主なものです。



単位：千円、%

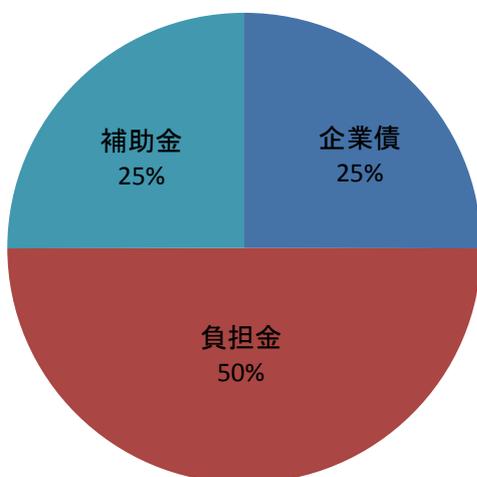
	平成29年度	平成28年度	増減	伸率
水道事業収益	1,921,413	1,873,915	47,498	2.53
営業収益	1,465,962	1,385,242	80,720	5.83
(うち給水収益)	1,421,473	1,359,493	61,980	4.56
*営業外収益	443,495	472,911	△ 29,416	△ 6.22
*特別利益	11,956	15,762	△ 3,806	△ 24.15
水道事業費用	1,822,991	1,844,524	△ 21,533	△ 1.17
営業費用	1,598,740	1,597,061	1,679	0.11
営業外費用	195,368	218,291	△ 22,923	△ 10.50
*特別損失	883	1,172	△ 289	△ 24.66
予備費	28,000	28,000	0	0.00

【資本的収支】

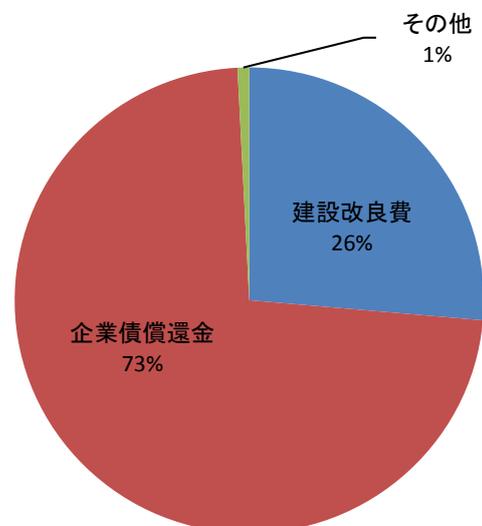
資本的収支とは、水道施設を建設・整備をするための収支のことです。

収入は企業債（本年度は、50,000千円。）、負担金、補助金等で、支出は建設改良費、企業債償還金（借入元金の返済）等です。建設改良費の主なものは、配水管布設工事、ポンプ場設備更新設計です。

資本的収入の構成割合



資本的支出の構成割合



単位：千円、%

	平成29年度	平成28年度	増減	伸率
資本的収入	199,716	202,640	△ 2,924	△ 1.4
企業債	50,000	46,500	3,500	7.5
負担金	99,710	96,134	3,576	3.7
他会計からの長期借入金	1	1	0	0.0
固定資産売却代	1	1	0	0.0
補助金	50,000	60,000	△ 10,000	△ 16.7
出資金	1	1	0	0.0
その他資本収入	3	3	0	0.0
資本的支出	642,476	659,583	△ 17,107	△ 2.6
建設改良費	169,332	184,851	△ 15,519	△ 8.4
企業債償還金	468,144	469,732	△ 1,588	△ 0.3
予備費	5,000	5,000	0	0.0
資本的収支不足額	442,760	456,943	△ 14,183	△ 3.1

※1 資本的収支の不足額は、減債積立金、建設改良積立金、損益勘定留保資金等で補てんする予定です。